

福岡市バドミントン協会

【設立年月日】

1970（昭45）年 4月

【加盟年月日】

1962（昭37）年 4月

【歴代会長】（昭和45年～）

1970（昭45）年 四島 司

1985（昭60）年 辰市 祐昭

2001（平13）年 下村 武

2007（平19）年 佐々木 徹

2021（令 3）年 緒方 蓉子

【沿革】

福岡市バドミントン協会は令和3年度ジュニアクラブ・中体連・高体連・一般・社会人クラブ等、加盟団体129団体が登録。

2020（令2）年に創立50周年を迎える事が出来ました。

歴代役員・理事の皆さん、福岡市内7区協会・連絡協議会、加盟団体・バドミントン愛好者に支えられています。

2011（平23）年に新日本製薬株式会社様より特別協賛のオファーをいただき、財政面に大いに助けられ多方面に活用させていただいており今日に至っています。



2019（平30）年福岡市民総合体育館の開館に伴い念願の全国大会を誘致することが可能になり第62回全日本社会人大会を開催して参加者数延べ1,600名近い選手の運営を円滑に終わる事が出来ました。

【現在の活動】

（公財）福岡市スポーツ協会主催の市民総合小学生・中学生・市内七区・福岡市内区対抗戦（春日市協会交流会）また福岡県小学生・中学生の選抜大会予選会・全日本中学生福岡市予選会。

福岡地区高等学校学年別大会等々年間20余の予選会を含めての大会運営。

国際交流事業として釜山廣域市と（公財）福岡市スポーツ協会主催事業の福岡市・釜山廣域市中・高スポーツ交流大会。

当協会独自の釜山廣域市金井区国際交流バドミントン交歓会（19年間継続）。

競技力向上として講師を招いてのジュニア強化練習会を月に一度区体育館等で開催し、審判検定会は年に一度また希望に応じて年に2、3回日本協会審判認定委員の指導、検定会を開催。

指導者研修会は、午前の部は体力強化、午後は一般・中体連の顧問の指導者等を対象としての講師を招へいし取り組んでいます。

■本協会主催の大会・教室



- ・福岡春季小・中学生大会
- ・市民総合小・中・区大会・区対抗戦
- ・フクオカ選手権大会
- ・福岡地区高等学校学年別大会
- ・指導者研修会
- ・審判検定会・親子教室